

サイレン

広報

編集
 釧路北部消防事務組合
 広報委員会
 25.4.1発行

消防本部 (015)482-3276
 弟子屈消防署 (015)482-2073
 標茶消防署 (015)485-2021
 鶴居消防署 (0154)64-2344
 川湯支署 (015)483-2216

鶴居村総合防災訓練

～大規模災害に備え連携強化～

7月17日、鶴居村球技場において「鶴居村総合防災訓練」が鶴居村、鶴居消防署、北海道防災航空隊（防災ヘリ）、道東ドクターヘリなど各関係機関が参加し実施されました。

この訓練は竜巻で複数の負傷者が発生したという想定で、倒壊した家屋より鶴居消防署の救助隊がエンジンカッターや梯子等を使用し負傷者を救出、防災ヘリが吊り上げ救助するとともに、ドクターヘリの医師によりトリアージ（重症度・緊急度により複数いる負傷者の搬送順位の決定）が行われ、ドクターヘリと救急隊により救急搬送しました。

また、ヘリコプターが巻き上げる砂塵を抑えるため消防団による放水作業や村内の全戸に設置されているIP告知放送システム「アイッピー」による緊急放送訓練も行われ、住民の防災意識の高揚や各関係機関との連携強化を図りました。



北海道防災航空隊（防災ヘリ）はまなす2号



梯子による高所からの救出



エンジンカッターによる進入路の確保



医師によるトリアージの様子



IP告知端末機「アイッピー」



弟子屈消防署に新大型水槽車配備!

弟子屈消防署で約32年間活躍してきた水槽車が老朽化したため、昨年12月に最新鋭の小型動力ポンプ付水槽車が更新されました。新たに配備された水槽車はオートマチックトランスミッションを採用し運転の負担軽減を図るとともに、最新機種的小型動力ポンプと、エンジンの動力によって回転させるセルプラポンプを搭載したことで以前に比べ放水能力が大幅に向上しました。また、自動泡混合システムを搭載することによりボタン操作だけで泡消火が可能となり、消火水による下階への水損被害の軽減や、水のみでの放水では消えにくかった車輻、プラスチック、タイヤ、牧草ロールなどの燃焼物を泡で覆い、酸素遮断、燃焼物内部までの確実な消火が可能となりました。積載している10トンの消火用水は災害時には飲料水として使用することもでき、消火活動だけでなく災害における活躍が期待されます。

害の軽減や、水のみでの放水では消えにくかった車輻、プラスチック、タイヤ、牧草ロールなどの燃焼物を泡で覆い、酸素遮断、燃焼物内部までの確実な消火が可能となりました。積載している10トンの消火用水は災害時には飲料水として使用することもでき、消火活動だけでなく災害における活躍が期待されます。

平成24年 全国統一防火標語 **消すまでは 出ない行かない 離れない**

平成25年 消防出初式

釧路北部消防事務組合年頭の恒例行事である消防出初式が1月4日弟子屈、5日標茶・鶴居、6日川湯において行われました。

観閲式、分列行進を行った後に、長年消防に尽力した消防団員を表彰しました。

また、弟子屈ではラッパ隊の演奏、川湯では伝統のはしご乗り、標茶ではまとい振りとはしご乗りが披露され、沿道の観客より多くの声援をいただきました。

新年恒例行事を終え、消防職団員ともに今年一年の無事故・無火災を祈り、防火・防災への誓いを新たに団結を固め、職務の遂行を決意しました。



標茶：まとい振り



弟子屈：ラッパ隊



川湯：はしご乗り

組合総合演習

5月20日、弟子屈町川湯温泉において組合総合演習が行われました。演習には（弟子屈町、標茶町、鶴居村）の消防職団員175名、消防車両9台が参加しました。観閲式と分列行進を終え、川湯



中学校で火災防御訓練が行われました。訓練では、職団員が一丸となり、実戦さながらの活動を披露しました。



北海道消防操法大会

～標茶消防団出場～



7月19日、江別市の北海道消防学校において、「平成24年度北海道消防操法訓練大会」が開催されました。「小型ポンプ操法の部」に、全道の消防団の中から管内ごとに代表が選出され、釧路管内からは標茶消防団が出場し、14消防団で競技を行いました。操法大会とは60m先の標的を倒すまでのタイム、節度、士気、隊員間の歩調、連携などを審査する競技で、4月から大会に向け連日訓練を重ねた結果、優良賞を受賞しました。

新採用職員紹介

平成24年度に採用された職員を紹介します。



氏名 和田山 哲史
(19歳)
出身地 標茶町
勤務先 標茶消防署



氏名 吉田 健志
(26歳・救急救命士)
出身地 札幌市
勤務先 川湯支署



氏名 鈴木 康平
(21歳)
出身地 弟子屈町
勤務先 消防本部



氏名 表 駿光
(22歳・救急救命士)
出身地 釧路町
勤務先 鶴居消防署

救急救命士資格習得



氏名 佐藤 直幸
消防士拝命平成13年
勤務先 標茶消防署



氏名 高平 将臣
消防士拝命平成11年
勤務先 鶴居消防署

各消防署・支署における救急救命士資格取得者数

弟子屈	川湯	標茶	鶴居	合計
9	7	10	9	35

平成24年度 消防アラカルト

平成24年中の救急出動件数は993件!ドクターヘリ搬送48件

▶救急出動件数及び搬送人員の推移

平成24年中	救急出動件数	993件 (弟子屈町503件 標茶町363件 鶴居村127件)	Drヘリ出動	48件 (弟子屈町23件 標茶町15件 鶴居村10件)
	搬送人員	946人 (弟子屈町471人 標茶町359人 鶴居村116人)	Drヘリ搬送	46人 (弟子屈町22人 標茶町14人 鶴居村10人)
平成23年中	救急出動件数	970件 (弟子屈町500件 標茶町330件 鶴居村140件)	Drヘリ出動	55件 (弟子屈町26件 標茶町8件 鶴居村21件)
	搬送人員	942人 (弟子屈町482人 標茶町324人 鶴居村136人)	Drヘリ搬送	50人 (弟子屈町26人 標茶町8人 鶴居村16人)

- 救急車配置先
- 弟子屈消防署
 - 川湯支署
 - 標茶消防署
 - 鶴居消防署



平成24年中における救急出動件数は993件で前年に比較すると23件の増加となり、搬送人員は946名で前年より4名増となっています。このことは、弟子屈町・標茶町・鶴居村管内で1日当たり約3件の救急事故が発生し、町村民約20人に1人が救急隊によって搬送されていることとなります。また、搬送人員を事故種別で見ると、急病494人、転院搬送211人、一般負傷114人で、この3種別が上位を占めており、その他(火災・労働災害・運動競技・交通事故・自損行為・加害・その他)127人となっています。また道東ドクターヘリの運航状況については平成24年中の総出動件数は335件、当組合管内では出動48件、ドクターヘリ搬送46人となっています。

第57回 釧路管内消防団員技能競技大会

9月15日「第57回北海道消防協会釧路地方支部消防団員技能競技大会」が釧路市消防訓練場で開催され、管内9消防団から「消防ポンプ自動車の部」に14チーム、「小型ポンプの部」に15チームが参加し、訓練の成果を競い合いました。消防ポンプ自動車の部では標茶消防団が惜しくも3連覇達成とはなりませんでしたが準優勝、弟子屈消防団が3位に入賞するなど素晴らしい活躍でした。



3位 弟子屈消防団



準優勝 標茶消防団第一分団

釧路管内女性消防団員研修会



礼式訓練の様子



蕎麦打ち体験

5月27日、女性消防団員研修会が弟子屈町で開催されました。釧路管内から集まった50名の女性消防団員が、敬礼や整列などの礼式訓練を行った後、摩周湖農業協同組合農産係長小原氏を講師に招き蕎麦打ちを体験したほか、交流会で親睦を深めました。

業協同組合農産係長小原氏を講師に招き蕎麦打ちを体験したほか、交流会で親睦を深めました。

第41回全道消防救助技術訓練指導会出場

7月12日、札幌市で開催された「第41回全道救助技術訓練指導会」に弟子屈消防署から4名の救助隊員が出場しました。空気呼吸器を着装して火災で逃げ遅れた人を煙の中から救出することを想定した「はふく救出」、15mのはしごを登り災害建物への窓からの進入や屋根の上への進入を想定した「はしご登はん」の2種目で、鍛え抜いた救助技術を披露しました。目標としていた全国大会出場はなりませんでしたが、磨いた技術や体力、精神力を今後の現場活動に活かし更なる技術向上に努めて参ります。



ほふく救出の様子

消防予算の執行状況

平成23年度 決算の概要

歳入 802,572,560円

歳出 794,612,681円



平成23年度釧路北部消防事務組合の歳入歳出決算額は上記のとおりであり、主な内容は次のとおりです。

歳入 歳入予算額802,691,000円に対して決算額は802,572,560円となっており、歳入の主たる財源は、構成町村からの負担金779,933,000円で全体の97.2%を占め、他は国庫支出金・道支出金・手数料・諸収入・繰越金・財産収入等で22,639,560円、2.8%となっています。

歳出 歳出予算額は歳入予算額と同額であり、決算額は794,612,681円で99.0%の執行率となっています。主な内容は消防署、消防団、消防施設、設備等に要した経費が711,842,187円で全体の89.6%を占め、他は地方債償還元利金（公債費）11,710,424円で1.5%、さらに消防本部の運営に要した経費等が71,060,070円で8.9%となっており、歳入歳出差引不用額7,959,879円は平成24年度予算へ繰越されました。なお、前年繰越された通信指令施設改修工事、広報放送設備改修工事につきましては、本年度執行されました。

各項目及び構成町村別の決算内容は次の表のとおりです。

平成23年度 歳入決算費目別内訳

(単位：千円・%)

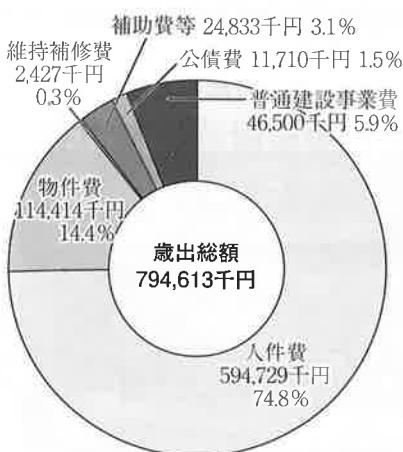
費目	区分	予算額	決算額	収入率
負担金及び負担金		779,933	779,933	100.0
内訳	弟子屈町	325,316	325,316	100.0
	標茶町	287,686	287,686	100.0
	鶴居村	166,931	166,931	100.0
	使用料及び手数料	15	114	760.0
国庫支出金		7,299	7,299	100.0
道支出金		1,831	1,831	100.0
財産収入		2,321	2,322	100.0
繰越金		7,368	7,369	100.0
諸収入		3,924	3,705	94.4
計		802,691	802,573	100.0

平成23年度 歳出決算費目別内訳

(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	執行率
議会費		605	552	91.2
総務管理費		70,405	69,858	99.2
監査委員費		668	651	97.5
消防署費		607,230	602,190	99.2
消防団費		61,014	58,768	96.3
消防施設費		50,907	50,884	100.0
公債費		11,712	11,710	100.0
予備費		150	0	0.0
計		802,691	794,613	99.0

平成23年度 性質別経費決算内訳



平成23年度の主な事業

(単位：千円)

事業名	事業費	施設・設備・配置場所
耐震性貯水槽建設事業	16,401	①鶴居村鶴居北3丁目 ②鶴居村字雪裡北20線 60m型耐震性、FRP二次製品
弟子屈庁舎屋根塗装工事	1,260	弟子屈消防庁舎屋根塗装
通信指令施設改修工事	8,579	弟子屈消防署及び川湯支署 通信指令台改修、全国瞬時通報システム接続、非常用放送設備改修、ホーンスピーカー改修
広報車購入事業 (石油貯蔵施設立地対策交付金事業)	3,695	鶴居消防署 四輪駆動車、ガソリンエンジン、赤色警光灯、電子サイレン、消防専用無線電話装置
自動体外式除細動器購入	2,569	川湯支署
小型動力ポンプ一式購入	1,817	標茶消防署 B-2級 2気筒水冷2サイクル・出力62ps
広報放送設備改修設計・工事	6,667	標茶町 サイレン塔補強、改修、ホーンスピーカー増設、パワーアンプ設置、ドライバーユニット改修、非常用電源改修、電源装置取替
茶安別消防部庁舎前舗装工事	1,649	標茶町 中茶安別庁舎前舗装工事
第2分団詰所外部補修工事	1,680	鶴居村幌呂 詰所外部補修工事(壁、屋根)
職員待機宿舎補修工事	1,186	鶴居村西3丁目(1棟2戸)待機宿舎屋根、窓、内部補修
計	45,503	

25年度の当初予算 7億9,979万4千円

地域防災の確立を目指して

多発する火災・災害から住民の生命・身体及び財産を守り、地域防災確立を目指す平成25年度消防予算が2月26日開催の組合議会で議決されました。

予算の総額は歳入歳出それぞれ799,794,000円で前年度当初予算と比較すると8,665,000円の減(△1.1%)となり、内訳は義務的経費(人件費・公債費)で42,455,000円の増、投資的経費(普通建設事業費)で54,621,000円の減と総体的に減額予算となっています。

減額の大きな科目は投資的経費で普通建設事業費となっており、組合内デジタル無線整備基本設計及び電波伝搬調査事業と弟子屈町に小型動力ポンプ付水槽車購入事業の完了などにより減となっています。

予算内容は下記のとおりです。

平成25年度歳入予算

(単位：千円・%)

区 分 科 目	平成25年度 当初予算	平成24年度 当初予算	増減額	増減率	構成比
分担金及び負担金	788,411	801,229	△12,818	△ 1.6	98.6
使用料及び手数料	213	213	0	0.0	0.0
国庫支出金	4,783	0	4,783	—	0.7
道支出金	1,868	1,831	37	2.0	0.2
財産収入	2,477	2,475	2	0.1	0.3
繰越金	300	300	0	0.0	0.0
諸収入	1,742	2,411	△ 669	△ 27.7	0.2
歳入合計	799,794	808,459	△ 8,665	△ 1.1	100.0

平成25年度歳出予算

(単位：千円・%)

区 分 科 目	平成25年度 当初予算	平成24年度 当初予算	増減額	増減率	構成比
議 会 費	588	588	0	0.0	0.1
総 務 費	88,360	91,227	△ 2,867	△ 3.1	11.1
消 防 費	708,941	714,870	△ 5,929	△ 0.8	88.6
公 債 費	1,605	1,624	△ 19	△ 1.2	0.2
予 備 費	300	150	150	100.0	0.0
歳 出 合 計	799,794	808,459	△ 8,665	△ 1.1	100.0

平成25年度の主な事業

- 消防救急デジタル無線整備実施設計(組合)
- 消防庁舎仮眠室改修工事(標茶消防署)
- 救助用資機材購入事業(鶴居消防署)

平成24年、弟子屈町・標茶町・鶴居村の火災概要

2年続けてもっとも少ない7件!!



▶平成24年中の火災発生状況と前年の対比表

平成24年中の弟子屈町・標茶町・鶴居村管内における火災件数は前年と同じ7件と組合発足以降もっとも少ない年が2年続いています。火災を早期に発見し避難するために、住宅用火災警報器を設置し大切な生命・財産を守りましょう。まだ設置をしていないご家庭では早急に設置をお願いします。

年別(平成)	区分	総出火件数 (件)	建物火災 件数 (件)	車両火災 件数 (件)	その他の 件数 (件)	焼 損 面 積 等			死傷者数(人)		り 災 世帯数 (世帯)	損害額 (千円)
						建 物 (㎡)	車 両 (台)	その他	死者	負傷者		
24 年 中	弟子屈町	3	2	1	0	66.0	1	0	0	1	2	2,755
	標茶町	3	2	0	1	407.0	1	0	0	0	0	11,212
	鶴居村	1	0	1	0	0.0	1	0	0	0	0	350
	計	7	4	2	1	473.0	3		0	1	2	14,317
23 年 中	弟子屈町	2	1	0	1	40.5	0	3.3a	0	0	1	5,520
	標茶町	2	2	0	0	163.0	2	0	0	0	2	9,777
	鶴居村	3	1	1	1	2.0	1	0	0	0	1	767
	計	7	4	1	2	205.5	3		0	0	4	16,064

弟子屈町・標茶町 クラブ員の防火活動

弟子屈・標茶女性防火クラブでは、視察研修、防火訪問、街頭広報、炊き出し訓練、救急講習、消火器具の取扱いなど毎年継続して様々な活動を行うことにより、クラブ員の火災予防の知識習得はもちろんのこと、防火の普及啓発活動に毎年大きく貢献しています。



防火訪問:弟子屈婦人防火クラブ



たんぽぽ保育園防火訪問
標茶女性防火クラブ

標茶町 磯分内少年消防クラブ視察研修

24年度は視察研修・消防車両での火災予防広報・歳末火の用心の巡回と地域の防火活動に一生懸命取り組みました。視察研修では巡視船そうやに乗船し総合訓練を見学させてもらうなど、クラブ員一同とても貴重な体験をしました。



巡視船そうや (マスコット うーみん)

標茶町 第22回防火祭

7月29日、「標茶町子どもの夢を育てるまつり」に併せ第22回防火祭を開催しました。今年もダンボール迷路や例年人気のミニ消防車コーナー、防火イラスト風船の配布を行い防火を呼びかけました。また、道東ドクターヘリと連携して交通事故想定訓練の展示を行い、その後のドクターヘリの見学には大勢の人が集まり賑わいました。



ドクターヘリ見学

鶴居村 鶴居村ふるさとまつり

9月23日に開催された「鶴居村ふるさとまつり」に鶴居消防署では消防車両の展示や放水体験、油圧式救助器具の体験コーナーなどを設けました。子供から大人まで多くの方が訪れ、油圧式救助器具のパワーに驚きの声を上げたり、放水体験し笑顔を見せていました。また、カラオケ大会で



放水体験

は消防職員が防火衣装で参加し火災予防をアピールしました。

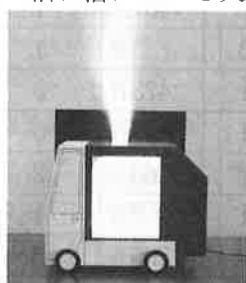


油圧式救助器具体験

鶴居村 火災再現実験セット

鶴居消防署では、住民の防火意識の高揚を図るため、日常生活に潜んでいる火災等の危険性を実際に「見て・聞いて・

感じて」理解してもらえるように「火災再現実験セット」をつくりました。このセットでは防災製品の効果、電気コードの発熱、コンセントからの発火の再現、スプレー缶(ガス)の危険性、ガソリンと灯油の引火点の違いなどを体感してもらう事が出来ます。



道東地区消防職員意見発表会

1月18日、北見市で第37回道東地区消防職員意見発表会が開催され、釧路管内の消防職員を代表し弟子屈消防署から山本昇平副士長が出席しました。山本副士長は、「ファーストレスポnder～命を繋ぐ鍵～」と題し、救急隊員が到着するまでの間、消防団員が応急手当てに当たる制度を提案し、奨励賞を受賞しました。救急車が到着するまでの間、地域の人が、地域の人を命を繋ぐ制度の実現を目指し今後の活躍が期待されます。



発表する山本副士長

弟子屈、川湯防火管理協議会の事業

弟子屈防火管理協議会（筒井庄一会長）は、10月23日、弟子屈小学校（阿部典子校長）へ防災ずきん150枚を贈呈しました。この事業は、東日本大震災を受け、災害時の子供たちの身体保護と防災教育での使用を目的として、平成23年から2ヶ年計画で行っていたものです。今回の弟子屈小学校への配布をもって町内すべての小学校（合計347校）への防災ずきんの配布が終わりました。当日は、実際に子供たちに防災ずきんを被ってもらい、「軽い・簡単・被りやすい」と好評を得ていました。



防災ずきんを受け取った阿部校長、弟小児童、筒井会長（左から）

川湯防火管理協議会では、春の火災予防運動の一環として川湯地区の保育園児に防火ワッペン、小学校1年生には「消火器型の鉛筆削り」と「消火器型の消しゴム」のセットを贈りました。小泉会長から喜んで受け取った子供たちは「火遊びは絶対しません」、「火の用心」と防火の決意を約束しました。



小泉会長から「消火器型鉛筆削りと消しゴム」のセットを贈られる一年生

女性消防団員が単身高齢者宅を訪問



弟子屈消防団女性消防部



標茶消防団女性消防部

弟子屈・標茶では、女性消防団員による高齢者宅防火訪問が行われました。この活動は、女性ならではの視点ときめ細やかな対応で高齢者の防火意識の向上を図ることを目的として、毎年実施されているものです。当日は持参したパンフレット、手作り防火グッズを配布し、笑顔を交えた会話を通して、火の用心と災害への備えをお願いしました。

防火スポーツ大会開催

弟子屈、川湯、鶴居の各地区にて防火意識の高揚、健康促進、地域住民の親睦を深める事を目的とした防火スポーツ大会を開催しました。ソフトバレーボール、パークゴルフ、ゲートボール競技の大会を実施し、競技に併せて消火訓練、住宅用火災警報器やAED（自動体外式除細動器）の使用方法などの説明を行い地域住民の方々とスポーツと共に防災意識を高めました。



弟子屈 ソフトバレーボール大会



川湯 消火器訓練



鶴居 ゲートボール大会

あなたもチャレンジ!

「危険物取扱者試験」平成25年度日程

試験日	願書受付期間	試験地（近隣のみ掲載）
第1回 6月5日	4月18日～25日	釧路市・北見市・網走市
第2回 8月18日	7月8日～16日	釧路市・北見市
第3回 11月3日	9月24日～10月1日	釧路市・北見市・網走市 中標津町
第4回 2月2日	12月12日～19日	釧路市・北見市

「防火管理講習会」は、9月25日～27日、遠矢公民館（釧路町河畔7-52-1）で開催予定です。詳しくは、最寄りの消防署でお問合わせ下さい。

消防人に栄えある受賞

平成24年度 定例表彰

平成24年度の消防定例表彰が各関係機関から授与されました。この受賞は永年、消防・防災活動に従事され、地域防災の発展と住民の生命・身体・財産の保全に尽くされた功績が高く評価されたものであります。今後、さらに消防職団員が地域のみなさんと連携し防災活動に尽力されますよう期待します。

受賞者は次のとおりです。

(勤続章は20年以上、階級は受賞申請時、順不同、敬称略)

◎平成24年春・秋の叙勲

瑞宝単光章〈2名〉

元標茶消防団 副団長 梶川 宏
元弟子屈消防団 副分団長 野田 孝

◎第18回危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章〈1名〉

元弟子屈消防署 消防司令長 船坂 計明



梶川 宏氏 野田 孝氏 船坂 計明氏

◎消防庁長官表彰

永年勤続功労章〈4名〉

弟子屈消防団 分団長 野田 彰
標茶消防団 分団長 高平 敏夫
鶴居消防団 分団長 小野寺正幸
消防本部 消防司令長 館 郁男

◎北海道知事表彰

勤労章30年〈10名〉

弟子屈消防団 部 長 中澤 高行
弟子屈消防団 団 員 宮崎 昇
弟子屈消防団 団 員 鴨志田 光栄
標茶消防団 班 長 齊藤 良樹
標茶消防団 班 長 中島 文彦
標茶消防団 班 長 山本 政弘
標茶消防団 班 長 高橋 克則
鶴居消防団 分団 長 渡部 隆信
鶴居消防団 班 長 伊藤 敏弘
鶴居消防団 班 長 菊地 仁

勤労章20年〈5名〉

弟子屈消防団 班 長 矢澤 一弘
標茶消防団 部 長 森 雅俊
鶴居消防団 分団 長 成田 信
鶴居消防団 副分団長 丹所 昌睦
弟子屈消防署 消防司令 高田 和久

◎日本消防協会長表彰

勤続章30年〈7名〉

標茶消防団 班 長 山内 善詔

標茶消防団 班 長 高橋 克則
標茶消防団 班 長 中島 文彦
鶴居消防団 副分団長 渡部 隆信
鶴居消防団 班 長 伊藤 敏弘
鶴居消防団 班 長 菊地 仁
川湯支署 消防司令 村山 和也

◎北海道消防協会長表彰

特別功績章〈3名〉

標茶消防団 班 長 田村 正宏
鶴居消防団 団 長 櫻橋 敏夫
鶴居消防団 副団長 松井 廣道

功績章〈3名〉

弟子屈消防団 副分団長 白山 義信
鶴居消防団 副分団長 井上 元嗣
鶴居消防署 消防司令 山崎 達生

勤続章30年〈9名〉

弟子屈消防団 部 長 金川 礼光
弟子屈消防団 部 長 中澤 高行
弟子屈消防団 団 員 宮崎 昇
弟子屈消防団 団 員 鴨志田 光栄
標茶消防団 班 長 齊藤 良樹
標茶消防団 班 長 中島 文彦
標茶消防団 班 長 山本 政弘
鶴居消防団 部 長 今野 勇
鶴居消防団 団 員 及川 文雄

勤続章20年〈9名〉

弟子屈消防団 部 長 星川 幸喜
標茶消防団 部 長 佐藤 光子
標茶消防団 班 長 村上 徳幸
標茶消防団 班 長 阿部 良子
標茶消防団 班 長 佐々木 真理
標茶消防団 班 長 鴻池 智子
標茶消防団 団 員 伊藤 けさ江
標茶消防団 団 員 小渡る み子
鶴居消防署 消防司令補 村上 勉

◎消防協会釧路地方支部長表彰

勤続章45年〈3名〉

弟子屈消防団 団 長 藤田 茂
標茶消防団 部 長 村上 好明
鶴居消防団 団 員 齊藤 實稔

勤続章35年〈6名〉

弟子屈消防団 部 長 上枝 榮二
弟子屈消防団 部 長 吉清水 幸夫
川湯消防団 副分団長 柴崎 一彦
標茶消防団 副団長 鈴木 勝己
標茶消防団 分団長 麻野 孝行
鶴居消防団 団 員 野田 二三男

勤続章25年〈8名〉

弟子屈消防団 班 長 熊谷 和則
弟子屈消防団 班 長 村山 克久
弟子屈消防団 団 員 高橋 幸一
弟子屈消防団 団 員 深井 直実
川湯消防団 班 長 佐野 克彦
標茶消防団 団 員 佐藤 国芳
鶴居消防団 分団長 菊地 哲男
鶴居消防団 部 長 吉田 剛

◎全国消防長会表彰

勤労章20年〈1名〉

弟子屈消防署 消防司令補 高田 和久

◎釧路北部消防事務組合長表彰

勤続章50年〈1名〉

川湯消防団 分団長 山本 昭義

勤続章40年〈2名〉

標茶消防団 班 長 田村 正宏
鶴居消防団 副団長 松井 廣道

勤続章30年〈10名〉

弟子屈消防団 部 長 金川 礼光
弟子屈消防団 部 長 中澤 高行
弟子屈消防団 団 員 宮崎 昇
弟子屈消防団 団 員 鴨志田 光栄
標茶消防団 班 長 齊藤 良樹
標茶消防団 班 長 中島 文彦
標茶消防団 班 長 山本 政弘
鶴居消防団 部 長 今野 勇
鶴居消防団 班 長 菊地 仁
鶴居消防団 団 員 及川 文雄

勤続章20年〈9名〉

弟子屈消防団 部 長 星川 幸喜
標茶消防団 部 長 佐藤 光子
標茶消防団 班 長 村上 徳幸
標茶消防団 班 長 阿部 良子
標茶消防団 班 長 佐々木 真理
標茶消防団 班 長 鴻池 智子
標茶消防団 団 員 伊藤 けさ江
標茶消防団 団 員 小渡る み子
弟子屈消防署 消防司令 高田 和久

競技大会15回出場〈1名〉

弟子屈消防団 班 長 松田 豊